

令和 5 年度 墨田区立菊川幼稚園 経営報告書

令和 6 年 3 月 2 日

<p>幼稚園目標</p>	<p>人権尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で豊かな心情をもち、主体的に生活する幼児の育成を目指し、小学校就学前に必要なたくましく生きていく力の基礎を培う幼稚園づくりを進めます。</p> <p>○元気な子 ○自分で考える子 ○仲良く遊べる子</p>
<p>目指す幼稚園像</p>	<p>幼児にとって ○明日が楽しみになる幼稚園 ○一人一人が力を発揮できる幼稚園 ○人と心がつながる幼稚園</p> <p>保護者にとって ○通わせてよかったと思える幼稚園 ○幼児を中心に保護者同士が学び合える幼稚園 ○安全で安心できる幼稚園</p> <p>地域の方にとって ○あってよかったと思える幼稚園 ○幼児が素直で明るい幼稚園 ○地域の教育力が生かされる幼稚園</p> <p>教職員にとって ○使命感とやりがいをもてる幼稚園 ○創意・工夫を生かせる幼稚園 ○互いに高め合い、協働する楽しさを感じられる幼稚園</p>
<p>目指す園児像</p>	<p>○元気な子 基本的な生活習慣や態度を身に付け、自立をめざして生活が送れる子 個や集団での運動遊びを行い、積極的に体を動かせる子</p> <p>○自分で考える子 善悪の判断や自己抑制を身に付け、自分で考えて行動できる子</p> <p>○仲良く遊べる子 相手に対しての思いやりの心をもち、一人一人の違いを認め合える子</p>
<p>目指す教師像</p>	<p>○専門職としての自覚をもち、謙虚に学び続ける教師</p> <p>○幼児・保護者とよい関係を築き、親身に接することができる教師</p> <p>○「子供のためになるか」を評価尺度にし、協働し誠実な幼稚園運営を進める教師</p>

1 自己評価結果と学校関係者評価の状況

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
保育活動等	園は、幼児の主体的な活動を促す教育を実施しているか。	B	毎日「自分で選ぶ遊びの時間」を設定し、自分の思いを達成できる時間を確保する。主体的に活動に取り組めるたくましい幼児を育成するために創意工夫ある教育を実践していく。	B	A
	園は、特別な支援を必要とする幼児に対しての、組織的な支援等を行っているか。	B	巡回心理士や外部機関と連携し、行動特性や個性の理解に努める。管理職、担任、支援員、介助員等全職員が支援の方針・方法を共有し、より適切な支援を行っている。	A	A
	園は、将来の自立に向けた保育活動・相談活動等に取り組んでいるか。	B	就学までに育てたい10の姿を指標に、計画的、段階的に保育を進めていく。個の実態に応じ、幼児や保護者の思いに寄り添った手立てを講じ、変容を見ながら指導を進める。	B	A

様式 3

	園は、教員の指導力・授業力を高めるための、組織的な取組等を行っているか。	A	区幼研の研究主題を意識し、個に応じた援助を行えるようねらいをもって指導にあたる。毎日職員間で指導の振り返りを行い、具体的な指導場面を取り上げて話し合い改善につなげる。	B	A
	園は幼保小中一貫教育の推進に取り組んでいるか。	A	小学校5年生児童との交流や、教員の相互交流を通して、互いのよさを学び小学校入学時のスタートカリキュラムの実施改善に活かしていく。	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等 小学校に併設されている利点を生かして、小学校の校庭や、体育館などの施設を利用したり、児童と園児、教員相互の交流を積極的に行ったりして、よく連携が出来ていると思います。今後も園児の主体的な活動を重視した丁寧な指導や支援を継続してほしいと思います。				

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
生活指導等	園は、問題行動の予防や解決に向けた組織的な取組等を行っているか。	B	職員会議、週案会議、保育の振り返りを通して情報共有を徹底する。けがの未然防止、問題行動の兆候の把握を行い、迅速な初期対応により解決していく。	A	A
	園は、基本的な生活・社会習慣、人間関係づくりのための心の教育等に取り組んでいるか。	A	自立に向けた生活習慣の確立と生活技術の習得、周囲との適切なコミュニケーション能力を身に付けさせる。全ての幼児が成長を実感し、自信をもって行動できるように援助していく。	A	A
	園は、危機回避能力の基礎の育成や子供の安全を確保するための取組等を行っているか。	B	安全指導・安全点検・避難訓練を通して、教職員の危機管理意識と対応力を高めると共に、安全管理を徹底する。幼児にも分かるように安全について計画的・継続的に指導していく。	B	A
	園は、幼児や保護者からの意見や要望への対応等を行っているか。	A	送迎時の対話により保育改善の要望を察知し、できる限り迅速・的確に対応していく。行事の感想や学校評価アンケートの意見を真摯に受け止め、保護者の願いに沿った改善を行う。	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等	保護者からは、個を大切にしたい保育や幼稚園の行事が大変充実していると聞いています。運動や制作などの体験的な活動やごっこ遊びなどを通じて知徳体をバランスよく育成していると思います。今後も保護者と連携し、一体となって園児の育成に努めてほしいと思います。			

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
園の管理運営	園は、経営方針に基づいた、組織的な教育活動・学校運営等を行っているか。	B	全教職員が経営方針を理解し、連携して教育活動を進めていく。次年度も教員自己申告、業績評価、学校評価を通して教育活動と園運営について成果を検証し、適切な見直しを行う。	B	A
	園は、幼児の実態に合わせた教育目標設定及び学校評価等を適切に行っているか。	A	行事の後や、7月・12月・2月に就学までに育てたい10の姿の観点から保育を振り返り、個と集団の育ちを評価する。学校中間評価から、指導計画の見直しを行っていく。	A	A
	園には、適切な教育活動が行える教育環境・設備等を整えられているか。	B	毎月の安全点検、年3回の施設点検、衛生点検を活用して環境・設備の状況を確認し、適切な環境に整えていく。効率的な予算執行、ICT活用を進める。	B	A
	学校関係者評価委員会の意見等	いつも温かく園児に寄り添い、きめ細やかな言葉かけや自立に向けた支援を行っていただいています。子供たちはのびのびと過ごしているように思います。			

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
家庭・地	園は、教育方針や日常の教育活動の様子などを工夫して分かりやすく伝える取組等を行っているか。	B	写真の掲示やホームページ更新をできるだけ多く行い、保育の様子を保護者や未就園児の家庭に伝えていく。未就園児対象の活動を毎週1回実施し幼稚園の様子を広くPRしていく。	B	B
	園は、保護者や地域の理解や協力を得た教育活動を行っているか。	A	保護者、学校運営連絡協議会委員、地域の方々に園の教育活動や実情について、一層の理解と協力を得られるように努めていく	A	A

様式 3

域 連 携	学校関係者評価委員会の意見等	アフターコロナの幼稚園教育の在り方を教職員全員で共通理解し、子供のために様々な工夫をしながら教育活動を行っている様子が園だよりやホームページの情報から伝わってきます。日々の園児の様子をこまめに発信し、家庭の協力を得ながら保育を進めていることがうかがえます。
-------------	----------------	--

2 令和5年度学校評価のまとめ

安心・安全な環境づくり、ねらいをもって取り組む教育活動、主体的な幼児の育成を念頭に、保護者の協力を得ながら教育活動を積み重ねてきた。教職員が毎日念入りな打ち合わせを行い、指導の方法を共通理解して、個々のよさを引き出す支援や言葉かけを行ってきたことにより、自信をもって行動する幼児の姿が多く見られるようになった。

毎日の登園時には、保護者と多く会話をもちその日の体調や気持ちの状態を適切に把握するように努め、降園時には、その日の活動を写真の入った掲示物でお知らせしたり、個別に様子を伝達したりして、きめ細やかな保育を心掛けてきた。

今年度は併設園のよさを生かし、小学校1年生・5年生との交流活動や給食体験、施設利用などを多く取り入れ、充実した幼小連携ができた。今後は幼小の教員が互いの授業の参観を通して指導力向上、円滑な接続を目指すとともに、不審者対策や危機管理意識の強化を図っていく。

園児の減少については、今後ホームページや園だよりを通じて公立幼稚園の魅力を最大限 PR し歯止めをかけたい。今後も保護者や地域の方々の期待に応え、一層の信頼を得られるように努めていく。

以上の通り報告いたします。

墨田区立菊川幼稚園 園長 谷澤 あゆみ 公印